

区 分	専門基礎系科目 心と身体のしくみ		科目名	生涯発達論 I		教員名	志 賀 令 明		
開講年次	1年次後期	必修 別 選択	必修	授業形態	講 義	単位数	2	時間数	30時間

### 授業の概要

乳幼児期から老年期までの各ライフサイクルにある人の成長と発達に関して、主に心理・社会的な観点から捉え、その特徴と発達課題について学ぶ。また家族の発達の意義について学ぶ。

### 学習目標

#### 一般目標

- ①発達心理学の複数の視座に基づく人間理解の仕方を学ぶ。
- ②現代社会に特有の発達の変容について知る。

#### 行動目標

- ①フロイドの発達観を説明できる。
- ②エリクソンの発達観を説明できる。
- ③ピアジェの発達観を説明できる。
- ④エリクソンの時代と、現代での発達課題の差異について説明できる。
- ⑤現代社会特有の発達上の諸問題を説明できる。

### 授業内容（学習項目）

回	項 目	内 容（キーワード等）
1	フロイドの発達観	精神分析学の基礎的理解
2	エリクソンの発達観 1	乳児期から幼児期後期までの発達の理解
3	エリクソンの発達観 2	学童期から青年期までの発達の理解
4	エリクソンの発達観 3	成人前期・成人後期での発達の理解
5	エリクソンの発達観 4	老年期での発達の理解
6	ピアジェの発達観 1	感覚運動的発達期の理解
7	ピアジェの発達観 2	前操作的発達期の理解
8	現代社会と乳幼児期の諸問題	少子化の起こる諸要因
9	現代社会と学童期の諸問題	消費社会の進展と消費者化する子どもたち
10	現代社会と思春期の諸問題	なぜキャラ化が進展するのか
11	現代社会と青年期の諸問題	自己愛社会とデイスチミア型うつ病
12	現代社会と成人期の諸問題	格差社会と晩婚化・非婚化、中年のうつ病
13	現代社会と老年期の諸問題	家族・地域の変化と孤立する老年期
14	慢性疾患を持つ子どもと家族の心理	慢性疾患を持つ子どもとその家族の心理
15	老年期の諸問題	生活習慣病と老年期のうつ

テキスト とくに指定しない

参考書 授業時に指示

成績の評価方法 期末試験による

教員から学生へのメッセージ

現代社会はめまぐるしく変化しています。そのなかで、発達観もまた変化せざるを得ません。現代社会の変化に焦点を当てて、人間発達を考えます。